

多数アンカー式補強土壁工法の技術講習会を実施！

【国土交通省中部地方整備局 名四国道事務所】

平成 26 年 1 月 17 日に、(国) 中部地方整備局 名四国道事務所において開催されました「技術系勉強会」にて多数アンカー式補強土壁工法の実績紹介、工法説明、開発経緯説明など行いました。

多数アンカー式補強土壁工法は、昭和 48 年に「盛土安定増大工法」として旧建設省にて考案され、昭和 58 年には旧建設省山口工事事務所の道路改良工事にて初めて採用され、平成 6 年に「多数アンカー式補強土壁の設計・施工マニュアル」が土木研究センターから発刊され、現在では「同第 3 版」に至っており、更に「同第 4 版」の改訂作業中となっております。

今回の技術講習会では、多数アンカー式補強土壁工法の様々な実績の紹介、設計手法や工法原理、維持管理と修復技術、工法の開発経緯、他工法との比較などを中心に詳しく説明をさせて頂き、活発な質疑応答が行われました。

今回の勉強会を機に中部地方での益々の採用に期待したい。

以上

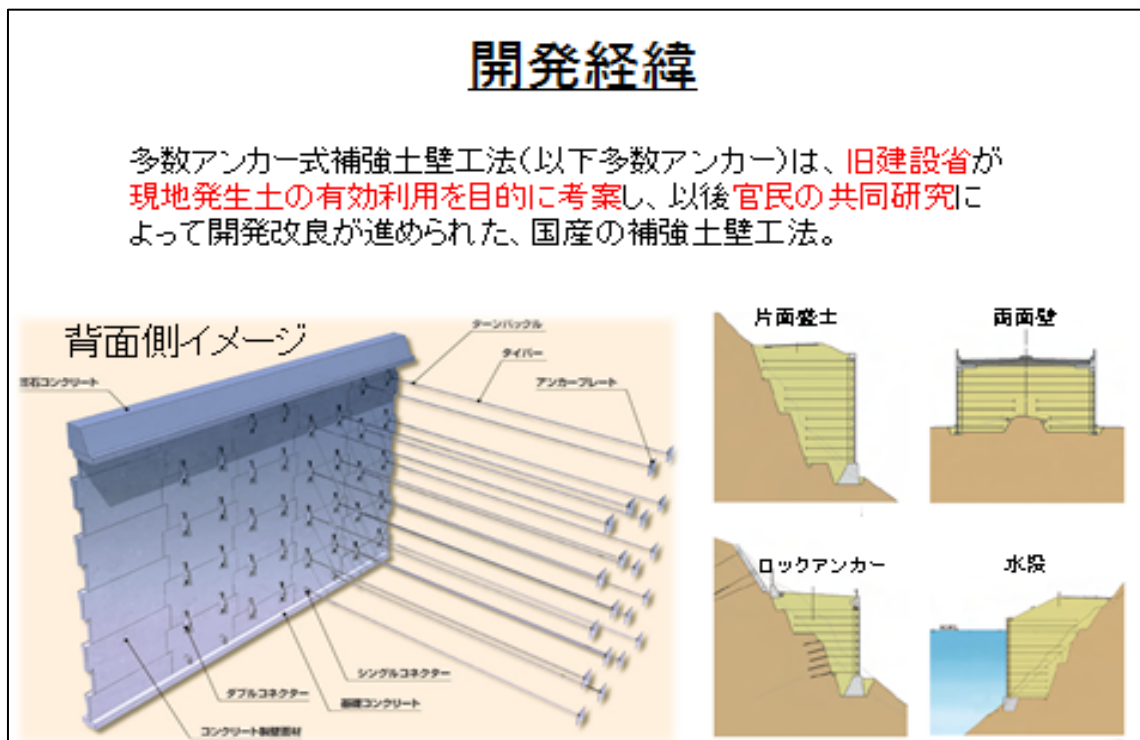


図 多数アンカー式補強土壁工法の開発経緯



写真 講習会開催状況